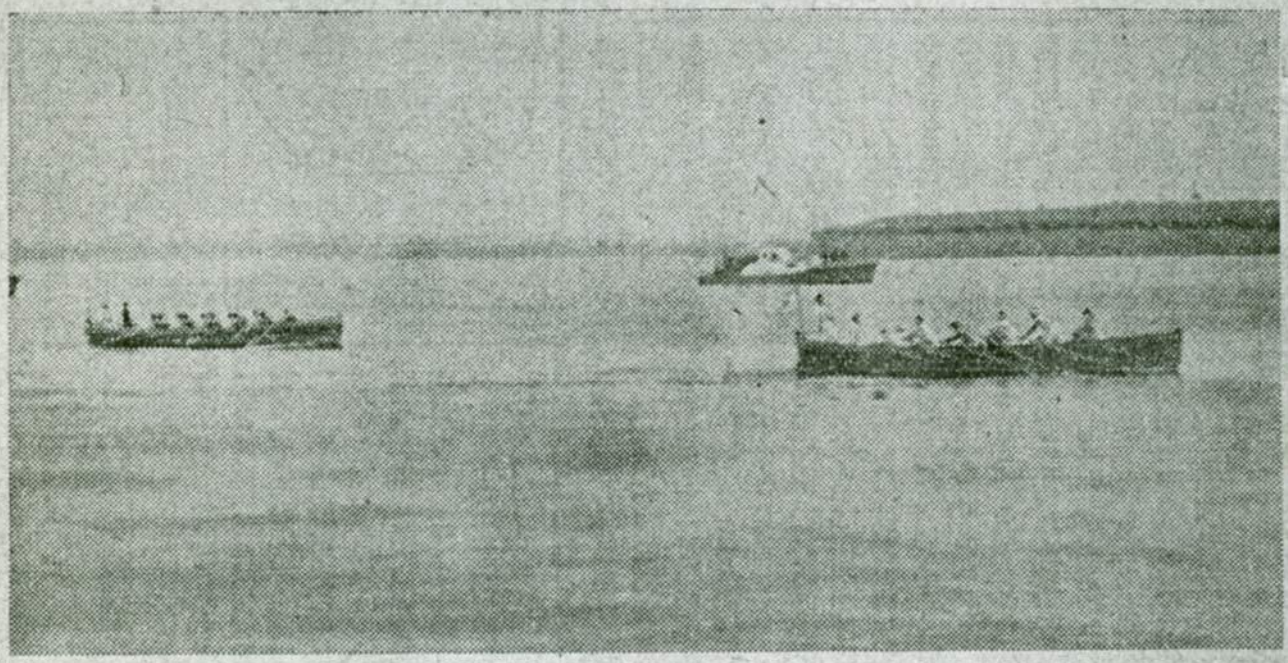
東京水産大が優勝

初の全日本カッター



【全日本カッター競技会】決勝ゴール、一位(右)東京水産大、二位東京商船大の各カッター(第三台場コースで)

第一回全日本カッター競技会は毎日新聞社の後援で二十三日午前十時から東京港十号埋立地西門海域の二千尺コースで行なわれ、小雨の中に熱戦の末、東京水産大が優勝した。(気温十七・八度)

注目されたのは優勝した東京水産大の漕ぎ方だった。オールを水にたたき込むと同時に全漕者一様に立ち上りシートに棒倒しになるような形でこいだ。この衝撃で船はそのたびにへさきを水に突込んで、イルカの泳ぎに似ていた。

これに食い下ったのが東京商船大である。決勝に出場した四艇の中ではオールが一番きれいにそろい、これをふり切ろうとする水産大をつかまえて離さなかった。しかも千尺のターンを見事にやってのけ、大きくふくらんだ水産大とへさきを並べた。これで東京商船大の追込み勝となるかと思われたが、ゴール前二百尺付近で東京商船クルーは疲労から二人もオールを流す者が出て水産大にふり切られてしまった。

レース後、水産大の荒川主将は「この漕法で後半もスピードを落さずにやっていけるのではないかと考え、ことしからこれで練習してきた」と語った。ちょっとみたところでは強引と思えるような漕法だが、普通のこき方よりも体全体を比較的楽な形でオールへかけている点がプラスになっていたのだろう。商売柄とでもいうか、カッターをやっている大学だけに各校応援に内火艇をくりだし、海上にくりひろげたレースの雄大さなと、異色ある競技会であった。

○…予選…○

【一組】❶東京水産大11分45秒5❷防衛大12分9秒8❸鹿児島大❹三重大

【二組】❶東京商船大11分42秒5❷神戸商船大11分54秒4❸海上保安大❹下関水産講習所

○…順位決定戦(五位以下)…○

❺下関水産講習所12分3秒8❻海上保安大12分17秒5❼鹿児島大12分23秒5❽三重大12分58秒0

○…決勝…○

❶東京水産大11分34秒3❷東京商船大11分42秒3❸神戸商船大12分8秒9❹防衛大12分15秒4

早大水泳チーム北京へ出発

安井団長、山中選手ら十人の早大水泳チームは中国の招きで二十三日午後十一時五十九分羽田発のタイ航空機で出発した。一行は約三週間の予定で北京など数ヵ所で親善競技会を開く。二十二日夜の新華社電によると、中国の青年水泳チームも猛練習を積んでおり、二十二日北京体育館で行なわれた競技会で林銘珠が男子百尺自由形に57秒6(従来記録57秒8)の中国

東京水産が優勝

東京商船を二艇身差に

全日本カッター競技大会は二十三日午前十時から全国の〝海の大学〟八校を集め毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社後援により東京港十号埋立地西門海域二千㍍折り返しコースで行なわれた。

予選第一組は水産大、防衛大が遠来の三重、鹿児島大を軽く破ったが、二組では地元海上保安大が神戸商船大に敗れ、結局水産大、防衛大、東京商船大、神戸商船大が決勝に進んだ。決勝レースでは東京水産と東京商船がものすごい接戦の末東京水産大が11分34秒3で優勝をとげた。

▽予選一組❶東京水産大11分45秒5❷防衛大12分9秒8❸鹿児島大12分48秒3❹三重大学12分55秒5
▽同二組❶東京商船大11分42秒5❷神戸商船大11分54秒4❸海上保安大11分59秒8❹下関水産講習所12分0秒8
▽順位決定戦（四位以下）❶下関水産講習所12分3秒8❷海上保安大12分17秒5❸鹿児島大12分23秒5❹三重大12分56秒0
▽決勝❶東京水産大11分34秒3❷東京商船大11分42秒3❸神戸商船大12分8秒9❹防衛大12分15秒4

経過

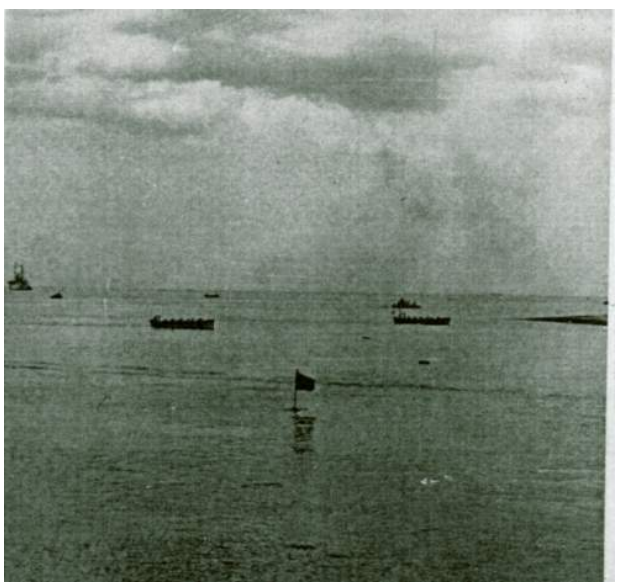
スタート神戸商がリードしたが、すかさず水産、東商、防衛と並行した。水産はフィニッシュからキャッチにかけて腰を浮かせて立ち上がりキャッチと同時に腰を下すというちょうどイルカが泳ぐような格好の変わった漕法であった。五百㍍水産はこの変則漕法でますリードし、次いで半艇身遅れて東商、さらに一艇身遅れて防衛、神戸商の順。折り返しの回頭では水産がトップをきったが、あまりにも大きく回りすぎて、回りきったときには東商に反対に一艇身をリードされた。しかし東商大はローリングをさけるためおそいピッチで巧く波を乗り切っていたが艇足伸びず千百でまたまた水産に追いつかれた。防衛、神戸商は約2艇身遅れて続く。ゴール前百㍍で水産はラストスパート一気に東商を抜き艇差3艇身でゴールした。

〝海の若人の士気と不屈の闘志を世に問う〟という趣旨のもとに行なわれたこの大会は規律正しい大会運営と教育課程としてのカッターをスポーツ競技としてとり上げたことは大いに意義深いものがあり、遠からず全日本レガッタと同様新しい〝海のスポーツ〟として注目されて来よう。

【全日本カッター競技大会決勝】スタート手前一コースは優勝の東京水産大学、二コース二位東京商船大学、三コース四位防衛大学、四コース三位神戸商船大学の各カッター（東京港第三台場コースで）

島大学
海上保安大学校
水産講習所

三協スクーター商会

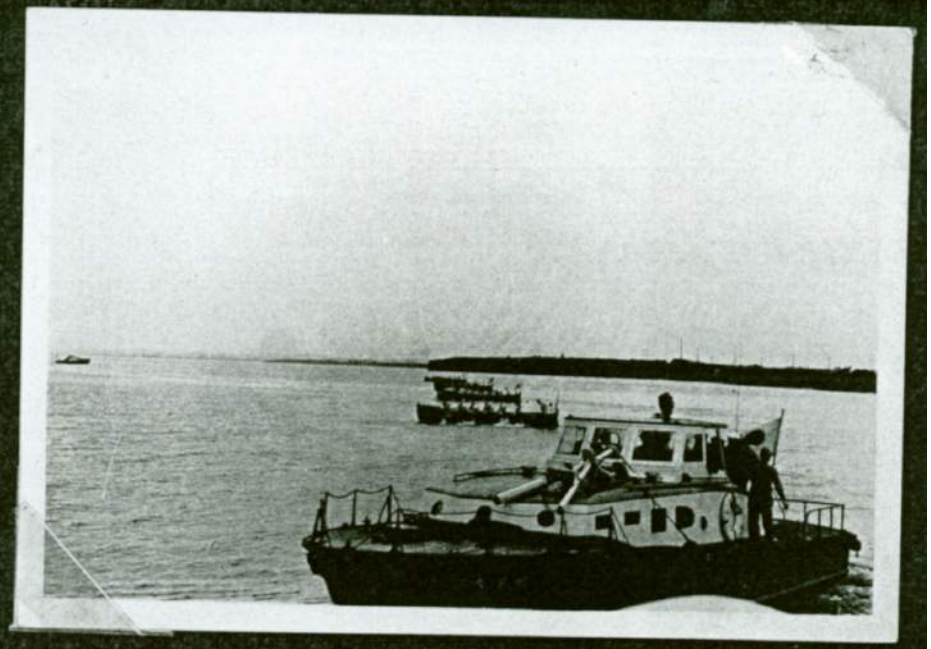


"海の若人"の意気

東京湾で全日本カッター競技

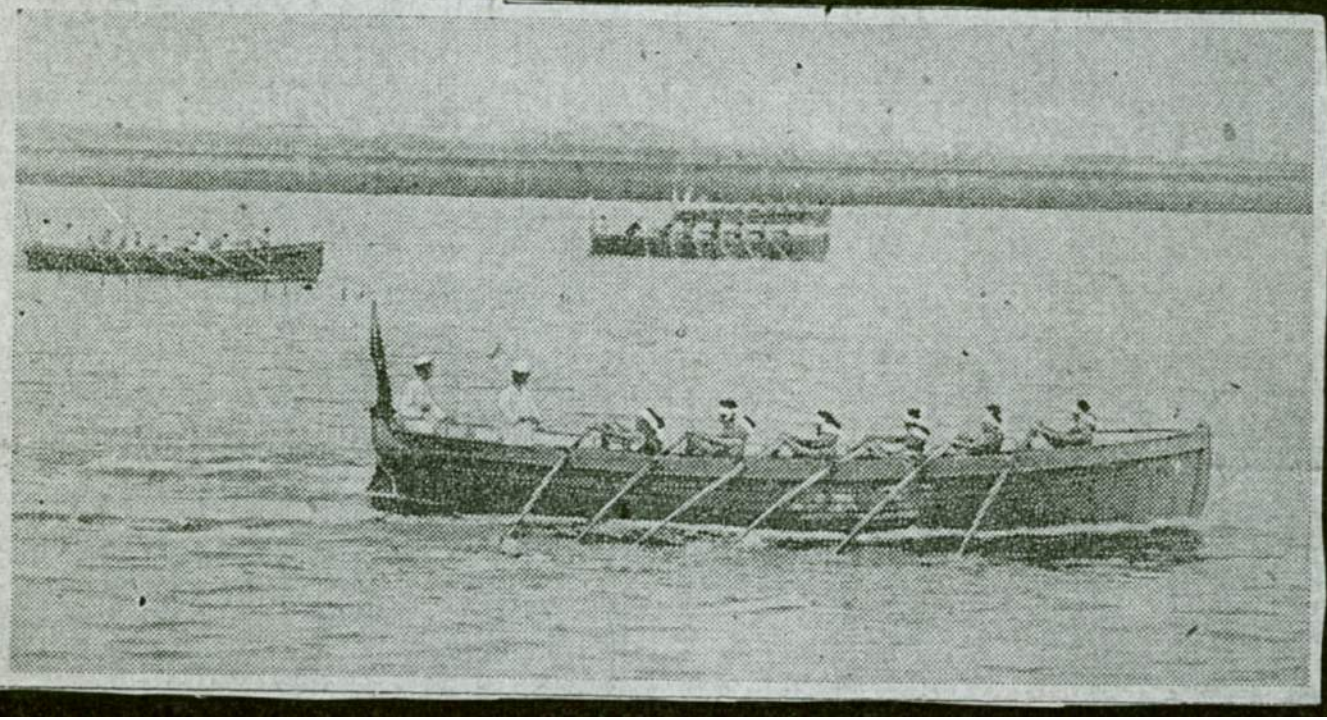
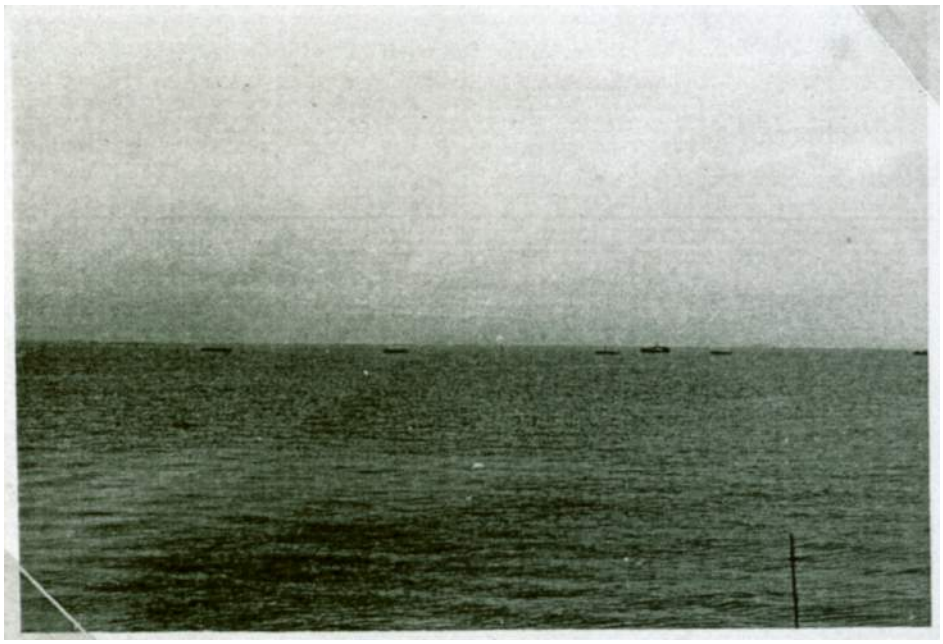
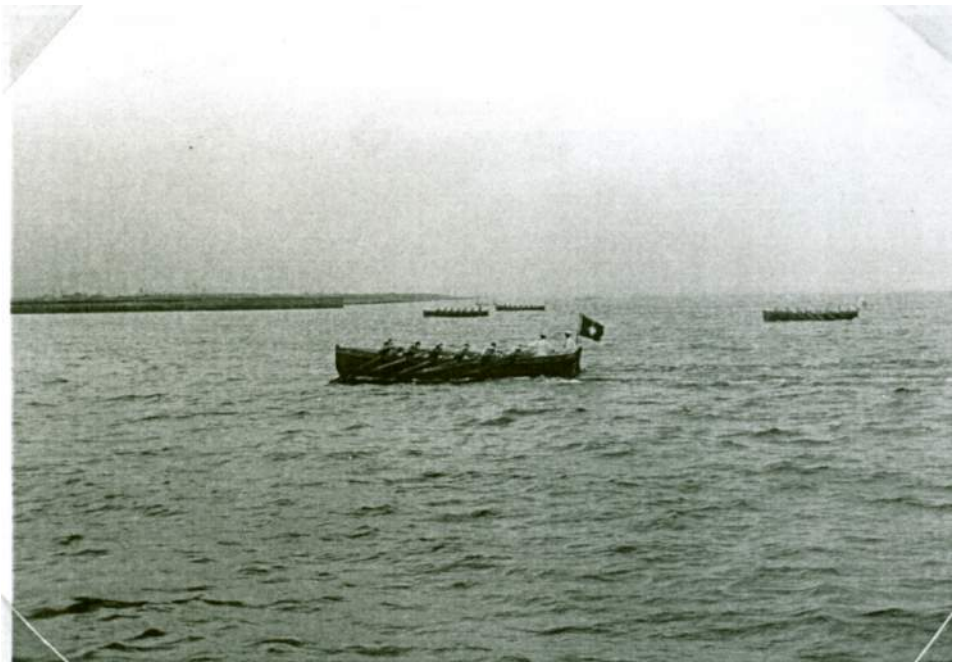
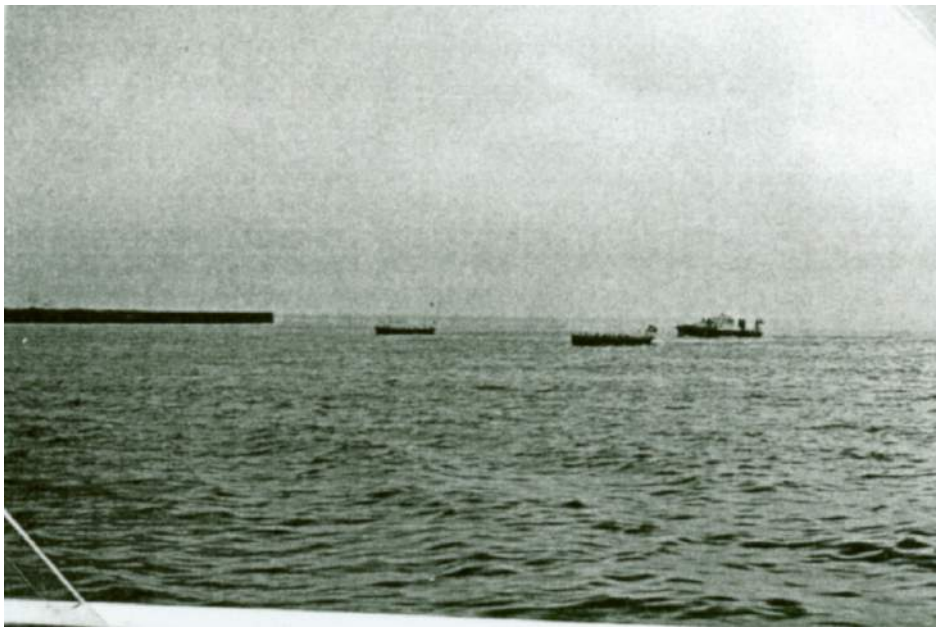
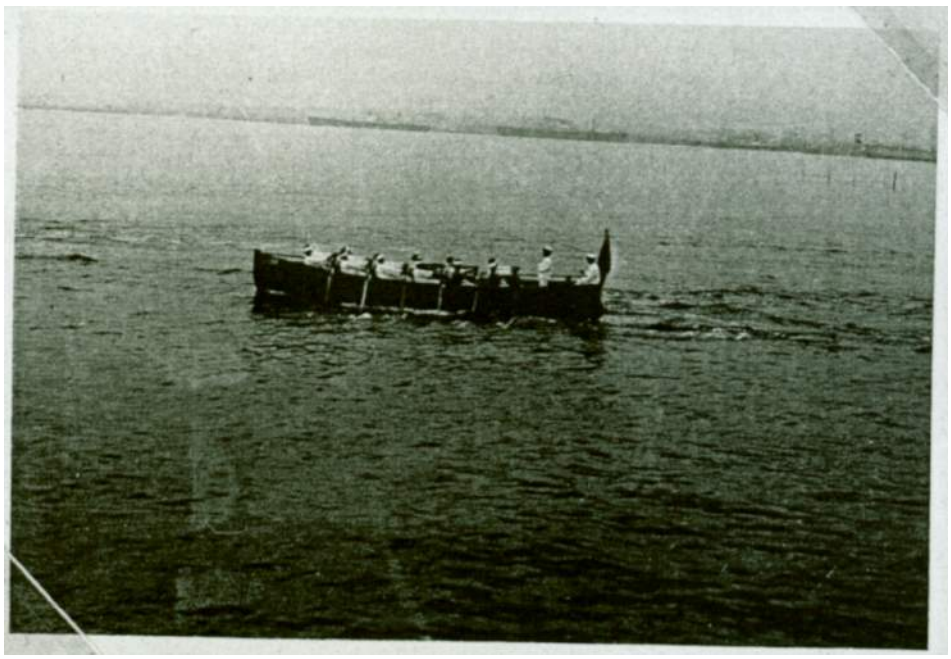
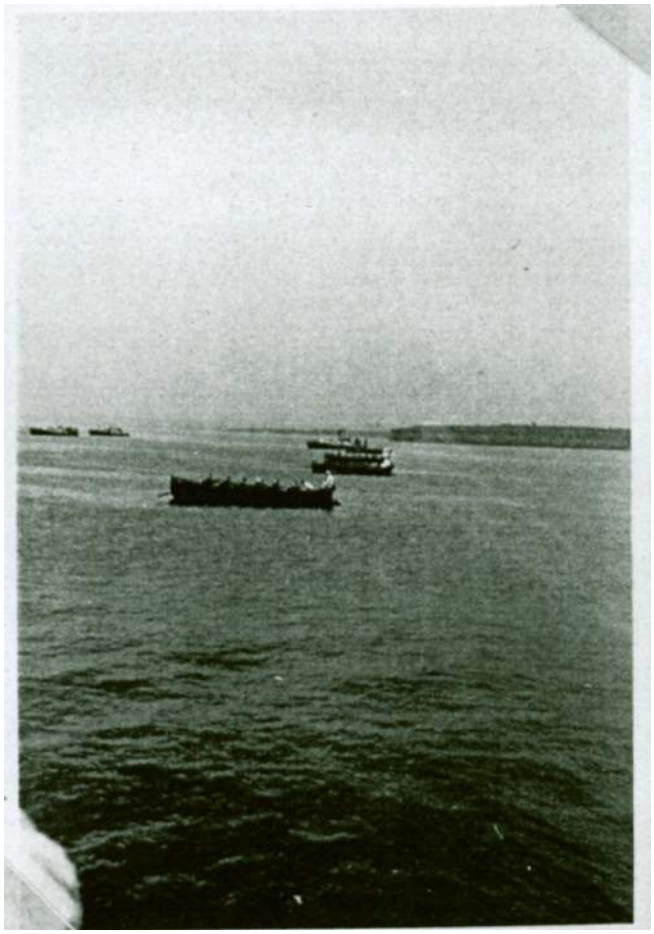
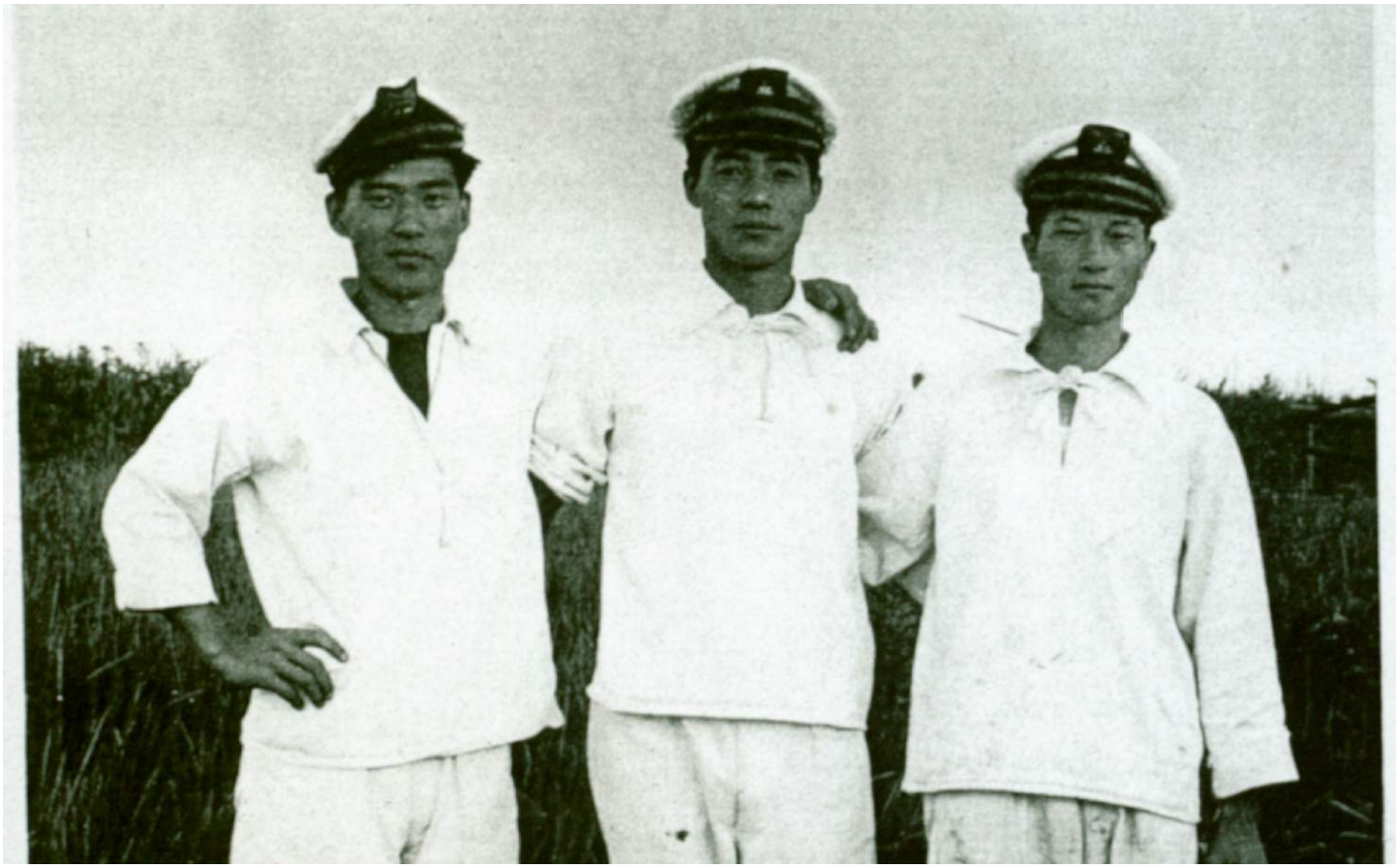
注目を浴びたほか、ツユの東京湾に"海の若人"の勇ましい水上絵巻をくりひろげた。

カッター競技会予選風景。手前から海上保安大、下関水産講習所、東京商船大、神戸商船大の各クルー＝東雲海岸で



○…第一回全日本カッター競技大会（毎日新聞社後援）は、二十三日午前十一時、第一予選レースが東京港東雲ゴルフ場西側海岸をスタートして行なわれた。参加大学は八校。はるばる鹿児島大学からも応援団が声援を送った。岸壁には関係者ら約四百人、日本海洋少年団員や女性の姿もチラホラ。

○…昨夜から降りだした雨で気温は平年より六・五度も低い十七・八度（正午現在）で水のレースにはちょっと寒かったが、水産大学の立上るようにしてこぐこぎ方が



第1回
全日本カッター
東京東雲沖
（東船大）